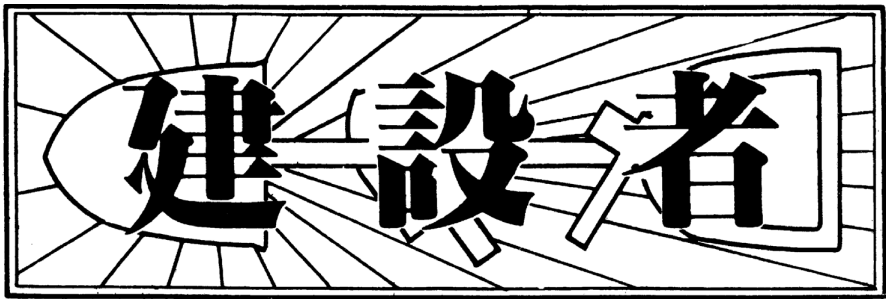


今月の葛飾組織現勢		
2018年9月1日現在	4543人	
加 入	36人	
転 入	1人	
脱 退	41人	
転 出	5人	
2018年10月1日現在	4534人	



東京土建一般労働組合	
葛 飾 支 部	
〒124-0012 葛飾区立石8-34-4	
電 話	(5698) 1 2 6 1
FAX	(5698) 1 2 6 2
発行人	細 貝 文 洋

秋の拡大月間到達状況

	9／1付 人員	10／1付 人員	増減	秋の拡大月間		
				目標	成果	到達率
た つ み	532	529	-3	19	7	37%
奥 戸	406	407	1	14	7	50%
本田立石	330	329	-1	11	1	9%
青 戸	170	171	1	7	4	57%
中 央	391	385	-6	14	2	14%
堀 切	280	280	0	10	1	10%
西亀有②	91	92	1	3	2	67%
亀 有	304	303	-1	10	4	40%
細田高砂	385	383	-2	14	2	14%
柴 又	187	190	3	7	3	43%
新 金 町	340	339	-1	12	1	8%
北 水 元	210	210	0	8	1	13%
幸 田	266	267	1	9	2	22%
水 元	428	430	2	15	5	33%
そ の 他	223	219	-4	8	0	0%
合 計	4543	4534	-9	161	42	26%

2018／9／27 集計

中間決起で勢いづけて 秋の拡大月間



積極的に組合員訪問に取り組んでいます（柴又）

後半戦への流れをつくる

毎年秋の月間は春の月間に比べて苦戦しがちですが、今年の秋はいつも以上に苦戦しています。組合員訪問はもちろんです。分会役員を中心とした事業所の訪問も後押ししています。

勢いをつけて後半戦に繋げたいということで、9月27日（木）、各分会で中間決起を行いました。今回は、事前に分会の確認を取り、お茶かビールを持って、支部役員の方々が、陣中見舞いにも回りました。

今回、中間決起には、各分会へ目標となる行動を設定しました。中間決起で10人以上の参加者を募る、組合員訪問を3件行なう、拡大の成果を1人以上あげるといったものです。中間決起を盛大に行なうって、後半戦に勢いをつけるのがねらいです。各分会、中間決起に人を呼び込もうと

財務省宛のハガキ取り組み

記入にご協力を



財務省宛の要請ハガキ

ガキに取り組みます。これまで厚生労働省宛は9661枚、東京都宛は8784枚です。たくさんの方の要請ハガキの記入へご協力いただき、ありがとうございます。

積極的な訪問を行ってお誘いをし、BBQや交流会といった企画もして、中間決起を盛大に行なっていました。

組合に加入していない仲間や社会保険などでお困りの知り合いがいたら、組合をご紹介ください。

分会役員の事業所訪問

今回は、事業所への働きかけも強化しようと、分会役員による事業所訪問を行なうよう呼びかけました。顔見知りの事業主もいれば、なかなか

顔を合わせない事業主もいます。本田立石分会では、女性の会と協力し、9月11日（火）の日中に事業所への訪問行動



グッズを渡して拡大へ協力をお願い

を行ないました。加入申込書一式と訪問グッズを渡し、紹介できる仲間はいないかなどをお話しました。

8つの事業所を回り、そのうちの4つで対話をするのが出来ました。

事業所から加入は一定数あります。多くの従業員を抱える事業所もあり、良好な関係を築くことが、脱退防止にも繋がります。また、付き合いのある事業所を紹介したいといった相談もたまにあります。まだ事業所訪問を行っていない分会は、10月中に取り組んでみてください。

寅さん

旧暦の10月を「神無月（かんなづき）」という。日本中の神様が、出雲の国（島根県）に集まるためだ。ただし、出雲の国だけは、神様が集まるため「神在月（かみありづき）」という。一ヶ月かけて行なう会議とはいったいどういった内容なのか。にぎやかな宴会となりそうな気も、なんとなくする。

外国から入ってきた10月の行事に、ハロウィンがある。古代ケルト人の収穫祭が起源だ。10月31日の夜は秋の終わりを意味し、冬の始まりである。死者の霊が家族を訪ね、害のある精霊や魔女から身を守るために仮面を被り魔除けの火を焚く。今では、仮装してお菓子をもらったり、パレードを行ったりするイベントになっている。日本で言えば先祖が帰ってくるお盆と似たような行事だったのだが、ずいぶん様変わりである。様変わりといえば、10月1日は衣替えだ。まだこの時期は残暑が厳しく、夏物を仕舞うには躊躇うことが多かったが、今年は残暑が厳しくないようだ。猛暑だっただけに、涼しいことは嬉しいが、体調を崩しやすいと心配だ。そろそろ体調を気遣い、インフルエンザ予防接種を受ける人もいるだろう。ワクチン不足を防ぐために、13歳以上の1回接種を呼びかけている。インフルエンザにかかりにくくし、かかっても重症化を防ぐので、接種はオススメだ。接種した際は補助金申請をお忘れなく。

共済制度の推進中です どけん共済制度の活用を

どけん火災共済												
分会	目標件数	成果	加入件数 《4月～9月》									
たつみ	11	0										
奥戸	8	2	●	●								
本田立石	7	1	●									
青戸	4	0										
中央	8	0										
堀切	7	1	●									
西亀有②	2	0										
亀有	5	0										
細田高砂	7	0										
柴又	4	1	●									
新金町	7	3	●	●	●							
北水元	4	1	●									
幸田	5	0										
水元	9	5	●	●	●	●	●					
合計	88	14	残74									

どけん地震共済				
分会	目標口数	加入口数	残り	到達率
たつみ	2,158	918	1,240	43%
奥戸	1,583	1,696	-113	107% ☆
本田立石	1,285	996	289	77%
青戸	774	50	724	6%
中央	1,567	602	965	38%
堀切	1,127	570	557	51%
西亀有②	373	200	173	54%
亀有	1,150	280	870	24%
細田高砂	1,559	520	1,039	33%
柴又	789	570	219	72%
新金町	1,388	520	868	37%
北水元	853	280	573	33%
幸田	1,059	330	729	31%
水元	1,706	240	1,466	14%
その他	928	180	748	19%
合計	18,299	7,952	10,347	43%

＊どけん火災共済は加入件数、どけん地震共済は加入口数で目標を設定しています。
＊合併分会は、合併前の分会の目標、成果をそれぞれ合算してあります。
＊2018年度合併分会は、新金町分会（新宿分会・金町分会・東金町分会）です。
＊2018年9月25日時点での集計です。

自転車保険

新たな個人型プランなら 年間 2,500円
同居家族全員補償でも 年間 4,500円

自転車事故によるケガの保障だけでなく、万が一加害者になってしまった時に負う賠償責任も1億円まで補償！さらに賠償責任補償は日常生活全般が対象で、自転車事故以外にも使えます。＊個人型火災保険に自転車事故が加入できます。賠償責任も1億円まで補償！さらに賠償責任補償は日常生活全般が対象で、自転車事故以外にも使えます。＊個人型火災保険に自転車事故が加入できます。

自動車共済

組合員と同居する家族が所有する車、および業務用・法人名義の車両も加入できます。掛金が割安で補償も充実しています。東京土建の組合員は、団体割引が受けられます。

- 掛金はスクールメリットを生かした特別価格
- 事故処理が迅速で安心
- 他の自動車保険の事故割引が継承できます
- 安心・充実の無料ロードサービス
- 車のけん引
- わが子の運転込み
- ＊パワウィンドウ
- ＊パンク時のタイヤ交換作業
- ＊燃料切れ時の給油サービス
- ＊スタック引き出しサービス
- など

くらに笑顔の共済ガイド

情報は D-LIFE

季節の話題やレジャー情報と併せて共済を身近に感じられるよう、各種制度を紹介しています。ファミリーカード登録後の紹介や、各種制度の紹介などお役立ち情報満載。お楽しみ企画などへの参加も多数行われています。

ここ数年、毎年のように風水害や地震などの自然災害に見舞われ、被害を受けています。浸水したり、家が流されたり、地震で家が壊れたり。そうしたときの備えや補償は大丈夫ですか。

東京土建には、どけん火災共済と地震共済の制度があります。これらの補償は自分の生活を立て直す時に、大きな助けになります。

火災や自然災害も怖いですが、ここ数年、自転車による事故の話もよく耳にします。自転車搭乗中のマナーが悪い人もいて、自分が気をつけていても事故にあうかもしれません。

せん。また、気をつけて運転をしていても、自転車に乗っているときに誰かを傷つけてしまうこともあります。そうした補償に備える自転車保険も東京土建にはあります。

自動車共済も東京土建では取り扱いがあります。中小事業者向けの自動車共済なので、車種によっては他保険よりも料率が低かったり、団体割引が12・5%もあったりとお得な方もいます。

現在、火災共済、地震共済、自転車保険、自動車共済の4つをまとめて「まるごと生活安心パック」と呼んで、推進を行っています。生活を守る

火災共済

例えば 家財50口：鉄筋（耐火） 年間 1,500円
木造（非耐火） 年間 3,000円

家財50口加入なら、万が一の全焼時に500万円の保障！年齢や家族構成に応じて、住宅・家財合計で最大600口まで加入できます。

火災以外にも「落雷で電化製品が損傷」「河川の氾濫で床上浸水」「洗濯機のホースが外れて漏水」など幅広い保障範囲で、仲間の「困った」を助けます！
賃貸住宅・ローン支払い中の方もご相談ください！

地震共済

例えば 家財40口：鉄筋（耐火） 年間 4,000円
木造（非耐火） 年間 6,600円

どけん火災共済加入者限定のオプション制度。家財40口加入で、地震による全壊時に200万円の保障！火災共済の加入口数により、住宅・家財合計で最大240口まで加入できます（引き落とし口の数を超過しない限り）。
震災時は自治体発行の震災証明書によって損害を査定、証明が遅れる場合は「償払い」もできます。規定に基づく公正・公平な給付で被災した仲間の生活再建を応援します！

RECCACOで仕事確保

リフォーム市場の規模拡大を国が推進し、大手住宅企業やインターネット通販会社などの異業種も参入、リフォーム市場の競争が激化する中で地域の消費者からの信頼を得て仕事を依頼される事業者となるためにはしっかりとした対応と確かな技術が求められます。

★正会員になると国土交通大臣登録住宅リフォーム事業者団体の会員だけが使用できるロゴマークを名刺やチラシ等に掲載でき、消費者にアピールできます。詳細は支部へ。

自然災害にも備える火災共済

土建の火災共済は、木造で最低口数の50口加入で、年間3,000円です。鉄筋では、

★自信を持って消費者に対応できるための技術・技能企業やインターネット通販提案力向上等の各講習会に参加できます。

★リフォーム瑕疵保険の保険料割引があります。

★ローンが必要な場合は都内6ヶ所のろうきんローンセンターを紹介。

★困ったときには設計者（一級建築士）対応のサポート相談室を利用できます

★一定の書類提出で資格がなくても入会可能です。

年会費・10,000円
入会金・3,000円



亀有駅で宣伝とチラシ付ティッシュを配布しました

消費税をなくす会宣伝行動 増税に不満の声も

【税金経営対策部】毎月定例で、他団体と協力して行なっている消費税をなくす葛飾の会の宣伝行動。不公平な税制度である消費税をなくすため、毎月宣伝行動を葛飾区内の駅頭で行なっています。

消費税をなくす葛飾の会は、8月24日亀有駅にて宣伝行動を行いました。参加は4団体21人（土建からは12人）、配ったチラシ・ティッシュは

地震の補償は入っていますか

2016年秋よりスタートしたどけん地震共済。始まって2年が経ちますが、まだまだ知らない人も多い制度です。日本は地震の多い国ですから、しっかりとした備えが必要。そうした要望があり、地震共済が始まることになりました。

地震共済は火災共済のオプション制度。家財40口加入で、地震による全壊時に200万円の保障！火災共済の加入口数により、住宅・家財合計で最大240口まで加入できます（引き落とし口の数を超過しない限り）。震災時は自治体発行の震災証明書によって損害を査定、証明が遅れる場合は「償払い」もできます。規定に基づく公正・公平な給付で被災した仲間の生活再建を応援します！

地震が原因で起きた火災は、火災保険や火災共済ではカバーできません。別に地震の補償をつける必要があります。火災保険しか入っていないという人は地震保険への加入も検討してみてください。

どけん地震共済は木造1口165円、鉄筋1口100円が年間の掛金です。50口の加入で全壊時の最大補償額は250万円です。

今入っている保険の見直し

千枚、署名は12筆となりました。台風20号が通過した後だったのが雨は止んでいました。風が強く少しやりにくい感じがありました。

いつもどおり行動参加者の方たちで、テキパキとチラシ付ティッシュを配りながら署名を集めていたら、一人の女性に署名に応じてくれました。話を聞いてみると友達と食事をするために亀有に立ち寄ったとのこと。ハンドマイクでの消費税引き上げの話しを聞いていたら、「税率が10%にならないければもう一品頼めるのに、増税には反対です。」と不満をもらっていました。

税率が上げれば、品数が減り、外食の機会も減ります。不況になる状況が出てくるのだと実感してしまいました。

千枚のチラシも配りきり、宣伝行動を終え消費税10%増税阻止のために、来月も引き宣伝行動を行うことを確認して散会しました。

東北復興支援

進む町のたて直し

東京土建葛飾支部では、東北復興支援住宅デーを宮城県気仙沼市で今年も開催をしました。2013年より復興支援として住宅デーを始めて、今回で6度目となります。

今回は、早々に復興支援に来て欲しいと声が掛かりました。昨年の会場と同じ地域でのコミュニティセンター落成のお祝いをさせてもらいました。

変わる町の風景

2011年3月11日に東に本題震災が起こり、7年が経ちました。

震災直後は、流されてきた

ものがあちこちに積みあがり、瓦礫ばかりでした。その撤去を終え、土地を造成し、道路を整備し、新たな建物を造り、震災で受けた被害を少しずつ回復させています。訪れるたびに、港が整備さ



コミュニティセンターから駐車場に向けて

れ、前年までになかった建物が出来上がり、新しい道路が作られ、変わっていく街並みに驚かれます。

震災前と同じようにとはまだ言えませんが、少しずつ『復興できた』といえる時が近づいているようです。

会館落成の祝い

昨年の復興支援では、鶴巻二区と言う地域が、新たに自治町会を結成するということがお祝いを兼ねて住宅デーを開催しました。今年は、同じ町会で、コミュニティセンターの落成をお祝いし、活気を与えるために、住宅デーを行ないました。

9月22日(土)の早朝、葛飾支部を出発しました。全体の参加者は31人ですが、バスの利用者はそれよりも少なく、19人でした。おかげで、ゆったりと座ることが出来まし



あちこちで工事ばかり (2014)

た。今回も杉並支部から4人の方が参加してくれました。

三連休と言うことで、出発は例年より30分早めました。

おかげで、渋滞に巻き込まれることなく、予定通りに現地に到着。きれいになった気仙沼市内を眺めながら、毎年立ち寄っているシャークミュージウムへ向かいました。

早めに宿に入り、少し休んだあと、夕食へ。こちらは交流会を兼ねて行ないました。

住宅デー本番は、23日(日)です。こちらも、開催を一時間ほど繰り上げ、渋滞を避けるため、早めの開催、早めの帰宅を目指しました。

焼きそば、フランクといった食べ物から、定番の包丁研ぎと工作教室、お祝いの抽選会を行ないました。

9時開催と言うことで、開始直後は人が少なかったのですが、お昼が近づくにつれ、人が増えていきました。

抽選のくじがあると伝えると、みなさんそちらでまずはくじ引きをしてくれます。子どもは別で専用のくじを用意しており、当たった景品で一喜一憂していました。どんな物かよくわかっていないけれど、



建物も道路もきれいに (2018)

夏休み工作教室

天候に振り回されて

ど、大きい箱が当たると喜んでいました。

工作教室は大人の参加が多く、特に銅板に人気が集中。指導員は楽なのですが、なかなか完成せず、根気よく叩いていました。

話を聞いていると、仮設住宅で一緒だった人が、鶴巻二区へ住まいを移ってきているのだとか。長い間、同じ仮設に住み、なじみの人が同じ地域に移り住んでいるので、過ごしやすいのだと話してくれる方もいました。

例年、最後は上棟式なのですが、今回は落成祝いということで、お菓子やお餅をまくだけになりました。たくさん用意しておいたおかげで、袋いっぱいにお菓子を詰めました。子どもたちもこれに

こと笑っていました。



雨でもたくさんの子どもが参加しました(水元)

2年連続の雨

水元分会

【水元 教宣部 柴崎志津子】毎年恒例の学び交流館の「わくわくまつり」。2日間行なわれますが、水元分会では2日目の9月2日(日)に工作教室を開催しました。昨年は大雨の中でしたが、今年もまた雨でした。



親子合作です(水元)



会場いっぱいの人(中央)

でも、ブルーシートを張り準備をして始まると、意外に親子連れでの人たちも多く、声をかけると結構参加してくれました。

かなづちやら、のこぎりやらに、初めて触れる子もいたんじゃないでしょうか。

この体験が、将来のためになるかはわかりませんが、道具に触れた感触は覚えていると思うのですが。

熱中症に注意
中央分会

【中央 教宣部 笹原恵子】8月26日(日)、旧こやの小学校で、工作教室を行いました。この日は葛飾支部の活動者会議もありました。

「熱中症に気を配って。具合が悪い人(子ども・付添人・指導員ともに)が出たら、即中止も。10分間の休憩を入れないなら」

入念なミーティングをしたのに始まると子どもたちは顔から、腕からとあちこちから汗を滴らせ熱中。

銅板作りの親子は、30分ほど熟考していた。スマホを片手にあれこれ調べて、デザインを思案。一番最後までかかって仕上げていました。

今年の夏休みの工作教室も賑わいを見せました。先月号に引き続き、各分会の工作教室の様子をご紹介します。今夏は「いのちの危険がある」と連日報道されるほどの暑さ。児童館での開催であれば、クーラーの効いた室内で行なうため心配は要りませんが、屋外での工作教室は熱中症の危険がありました。そのため、たつみ分会に依頼が来ていた8月に行なう予定の工作教室は中止となりました。一方で、8月26日(日)には、中央分会が体育館で工作教室を開催。扇風機を設置し、休憩をまめに取るなどの対策を行い、工作教室を行ないました。

ごちそうに挑戦

料理教室4会場

ヘルシークッキング開催日程			
開催日	会場	開始	責任者
10月14日(日)	新小岩学び交流館	10:00	坂本さん(奥戸)
10月20日(土)	亀有学び交流館	11:00	笹原さん(中央)
10月28日(日)	ウィメンズパル	10:00	富田さん(本田立石)
11月17日(土)	水元学び交流館	10:00	高山さん(北水元)

毎年10月から11月の間に開催している女性の会主催の料理教室「ヘルシークッキング」。



昨年のウィメンズパルでの開催の様子です

今年も新たな料理に挑戦します。今回のテーマはおうちで簡単に作れる「ごちそう料理」。ローストビーフ・ニョッキのトマトソース・レタスときのこのスープ・マチェドニアの



アレルギーのわかりやすい話に引き込まれていました

学習会はアレルギー

女性のつどい

【女性の会会長 折笠和子】西日本豪雨災害、台風20号、21号、大阪と北海道での地震と災害がいたるところで起きました。被災された方には、心よりお見舞い申し上げます。さて、女性の会では、恒例の仲間増やしの企画として、9月15日(土)につどいを開催。62名の参加がありました。学習会は特養老人ホームで働いている管理栄養士の大場泉さんに「アレルギーとは？」のテーマでお話をしていただきました。



きれいなカバーの完成

も、製造機械が共通でアレルギーを引き起こすことも。果物やナッツ類また食品以外でもゴム手袋などアレルギーを発症することもあり、同じ物をつづけないこと。乳児アトピー性皮膚炎は、たんばく質を異物扱いと見なして発症しているの、消化機能が成長すると改善するようです。先生のわかりやすい話し方でとても良い学習会でした。その後、平和を願う夏の大きな大会「原水爆禁止世界大

4品です。会場は、4会場。新小岩学び交流館、亀有学び交流館、ウィメンズパル、水元学び交流館です。定員は30名。会場ごとに開催日が違いますので、近くの会場で都合のいい日を選んでお申込ください。申込は、所属の分会の幹事さんへ連絡いただくか、葛飾支部までご連絡を。材料などの準備がありますので、申込は開催日の1週間前までをお願いします。参加費無料ですので、みなさまのご参加をお待ちしています。



大谷記念館で参加者全員で集合写真を撮りました

会」と日本母親大会の参加者である富田さんと川井さんより、報告がありました。お二人とも原稿に書ききれなかった内容を盛り込んでくれました。富田さんは原爆の悲惨さに声を詰まらせ涙ながらの報告で、聞き入る側ももらい泣き。貞子さんのことが英訳され、世界中の人がソルを折ってヒロシマに届ける運動があり、千羽鶴が例年の2倍くらいに増えているそうです。川井さんは、自然災害に強い町づくりということで、自然現象を災害にしないために自ら学び、人と人との絆を通

動物とのふれあい

中央分会レク

し近隣同士が助け合う関係を日頃から作っておく必要性を語りました。本部来賓の方からの差し入れて休憩を取り、お楽しみの手芸。今回は日本手ぬぐいを折りたたんでブックカバーに。私市さんが順序良く説明し、簡単に実用的、色とりどりの柄のブックカバーが完成。そして、最後は阿久津委員長と大山組織部長の拡大ガンバローで締めくくり。雨も上がり花鉢を受け取って散会となりました。お疲れ様でした。

BBQ交流会 支部会館で

後継者対策部とPALの合同で、BBQ交流会を開催します。

日時：11月4日(日) 11時

場所：葛飾支部会館駐車場

対象：組合員とその家族

(組合員は、PAL会員、中学生までの子どもがいる組合員、または50代までの組合員であること)

参加費：大人2千円
中学生千円
小学生以下無料

定員：80名

締切：10月19日(金)

青年部レク 梨狩りへ

後継 青年部員を対象として、レクを開催します。

日時：11月4日(日)
7時50分出発

集合場所：葛飾支部会館

行き先：栃木県・群馬県

対象：青年部員とその家族

参加費：大人2千円
小・中学生千円
(小学生未満は無料)

健康診査を受けよう

支部主催の集団健診を開催します。9月より申込書を配布しています。締切りが早まっていますので、希望の方は早めにお申込ください。

日時：11月11日(日) 9時

場所：テクノプラザかつしか

定員：300名

締切：10月26日(金)

申込はFAXか電話で。

【中央 教宣部 笹原恵子】9月9日(日)、中央分会のバスレクがありました。ちょっと心配な空模様でしたが、降られることもなく46名で楽しんで来ました。向か

った先は栃木県にある大谷記念館。深さ30mの地底は気温14度。岩肌には手彫り次代の堀跡とその後の機械彫りの堀跡がくっきりと。全体が1つの大きな岩なので、地震でも揺れず、電車のよなな地鳴りがするそう。帰り階段を上っていくと、不気味な音が。添乗員も「この音は？地震？」などといっていました。単なる送風機の声でした。

その後に向かった南ヶ丘牧場でのう散歩は子どもにも大人にも大人気。「私のうさぎ、すばしっこくて、走り回るからどっちが散歩させているかわからない。ほっぺひっかかれた」という子も。ヤギと羊に餌をやったり、釣りをしたり、乗馬もしたりと子どもたちもおおいにはしゃいで楽しんでいました。